



HAGIWARA TIMES

津別陸別線防B改良工事(取布牛橋上部工)
／(仮称)厚岸町防災交流センター建設工事(建築主体その1)

Vol. 103
2025.

12



● 鋼桁架設状況



● 養生囲い完了

津別陸別線防B改良工事(取布牛橋上部工)



● 着工前



● 工事用道路、敷鉄板完了



● 足場、養生囲い組立状況

● 施工場所：足寄郡陸別町

● 施工業者：萩原建設工業株式会社

● 施工期間：令和7年5月7日～令和8年2月20日

● 発注者：十勝総合振興局 帯広建設管理部

● 進捗率：58.0%(10月末現在)

土木

道道津別陸別線は、網走郡津別町と足寄郡陸別町を結ぶ主要地方道であり、今回の工事区間沿線は、採草地や耕作地として利用されています。しかし、曲線半径100m程度の小曲線がS字状に連続する線形となっていることや、取布朱川に架かる取布牛橋の幅員が狭いため、大型車のすれ違いが困難な状況であることから、狭隘区間を解消するため新しい取布牛橋の橋梁架設工事を行っています。8月中旬から工事用道路造成の現場施工を開始し、9月上旬には400tオールテレーンクレーンを用いて鋼製桁を架設し、10月中旬から床版工を施工しています。工事は順調に進捗していますが、気を緩めことなく日々変化する現場状況に対応し、無事故無災害で完工できるよう努力してまいります。

現場代理人・監理技術者：青柳 真二／担当技術者：森山 義継



● 外観

(仮称)厚岸町防災交流センター建設工事(建築主体その1)



● 外観(北西面)



● スロープ



● 1階エントランスホール



● 3階避難スペース

● 施工場所：厚岸町港町

● 設計監理：株式会社大建設

● 施工期間：令和6年5月1日～令和7年10月31日

● 発注者：厚岸町 ● 進捗率：100%

● 発注者支援：一般財団法人北海道建設技術センター

● 施工業者：萩原・マル勢影本経常建設共同企業体



地域の交流拠点である厚岸町生活改善センターの建替えに伴い、津波避難ビルとしての機能も備えた防災交流センターの建設工事を行いました。本工事は、建築・電気・機械の各部門でそれぞれ「その1」「その2」に分かれ、全6工区で構成されています。そのうち当社は、建築その1工区を担当しました。避難ビルとしての安全性を確保するため、各構造部材は非常に大きく、頑丈な造りとなっています。(杭径2m、ベース4m×6.4m×H3.05m、基礎梁W1.3m×H5m、柱1.2m×1.6m など)そのため、工期の大半を構造体の構築に費やすこととなり、仕上げ工事の期間はやや短くなりましたが、関係各位のご協力により、無事に竣工を迎えることができました。ここに改めて深く感謝申し上げます。

現場代理人・監理技術者：志賀 裕介／担当技術者：鏈水 輝

建築



10月9日・10日の2日間、ベルクラシック帯広で開催された「北海道宇宙サミット2025」にブース出展させていただきました。
ブースでは、当社が施工したインターステラテクノロジズ(IST)社の社屋や構造試験棟の紹介動画をはじめ、当社社員の出向事例や、建設業として宇宙産業を支える取り組みを紹介。2日間で約70名が立ち寄られ、研究や開発の舞台には欠かせない“インフラ整備”という視点から、官民を問わず多くの方に、関心を寄せていただきました。9日午前には鈴木直道北海道知事が当社ブースを訪問され、「十勝川治水100周年事業での石碑設置のお話」や「帯広建設業協会での取り組み」の話にも触れられました。
当イベントには毎年出展させていただいていますが、改めて宇宙産業のスピード感を肌で感じる貴重な機会となりました。

建設業の歴史を“地域の記録”に ―道立図書館へ『100年史』と『HAGIWARA TIMES』を寄贈―

このたび北海道立図書館よりご依頼をいただき、『萩原建設工業100年史』と、今ご覧いただいている『HAGIWARA TIMES』vol.1～100を寄贈いたしました。道立図書館 北方資料室のご担当者さまからは、「建設業の歩みは地域の発展の記録でもあり、地域史を知るうえで貴重な資料です」とのお言葉をいただきました。寄贈した資料は北方資料室の閉架書庫に保管され、調査・研究などのレファレンスサービスで活用されるほか、一般の方も問い合わせのうえで館内閲覧が可能です。また、道立図書館のホームページ上でも検索できるよう登録されています。
地域の記録として寄贈できたことを嬉しく思うとともに、今後も多くの企業の記録が図書館に集まり、地域の歴史が未来へとつながっていくことを願っています。



カメラ 今月の表紙

撮影：営業部 仁藤 正憲

今月の表紙は、上士幌町で行われた「かみしほろクリスマスドローンショー2024」。道内最大級500機のドローンが夜空に舞い、音楽とともに描かれる光のアートは思わず笑顔になる幻想的な時間でした。クライマックスの冬花火も華やかで、会場は温かな歓声に包まれました。
今年は開催されませんが、十勝では2月頃まで各地で冬ならではのイベントが楽しめます。キリッと澄んだ空気とともに、十勝の冬を思い切り満喫してください。



ハギワラ (仮称) 美味しんぼ倶楽部

恵庭市 食堂 月(ちょんげつ)

今回は、恵庭市の隠れた名店「食堂 月(ちょんげつ)」さんをご紹介します。ポークチャップといえば砂川市のご当地グルメが有名ですが、ここの一皿も負けない絶品です。使用するのは、とんかつ用の厚みある厳選ロース。柔らかく、脂身の旨味も際立つ良質な部位です。ロースに切れ目を入れて叩き、塩コショウで下味をつけ、ラードで焼きながらフタをして肉汁で蒸し焼きに。仕上げには、ケチャップにソースとバターを合わせた特製ダレを、焼き上がる直前に肉と煮詰めて絡め、タレが染み込んだロースにさらにたっぷりかけられ、熱々で運ばれてきます。スジのないロースは驚くほど柔らかく、噛むほどに旨味が広がります。脂身の甘みとタレのほどよい酸味が白米と相性抜群で、一口で思わず笑顔になる美味しさです。調理長は「脂身には旨味が詰まっているので、ぜひ残さず味わってほしい」と話していました。昔ながらのケチャップライスのオムライスも人気で、どのメニューも満足できる名店です。

メニュー ポークチャップ定食 ¥1,500(一押し) / ザンギ定食 ¥1,050 / ポークカツ定食 ¥1,500
チキンソテー定食 ¥1,300 / チキンバター定食 ¥1,300 / オムライス ¥950(押し)
チキンライス ¥800 / チャーハン ¥800 / ラーメンや他の定食、一品料理

住所：恵庭市栄恵町90

営業時間：月・木・金・土・日 11:00～19:30、火 11:00～15:00 定休日：水曜日、第3火曜日

萩原建設工業・大川 令 (おおかわ さとる / 所属：札幌支店 営業部)

ゼネコンの営業マンとして数々の美味しいお店を経験。グルメへのこだわりは社内でも上位クラス。

ハギワラ ハギワラ



ポークチャップ定食 1,500円(税込)



2025年12月号 / HAGIWARA TIMES vol.103

萩原建設工業株式会社

バックナンバーは当社HPよりご覧ください。

〒080-0807
北海道帯広市東7条南8丁目2

<https://www.hagiwara-inc.co.jp/>

TEL.0155-24-3030

